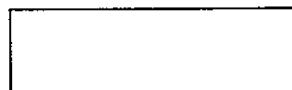


平成 30 年度島根大学大学院
教育学研究科入試問題（I 期）
《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
 - 2 問題紙 1 枚、解答用紙 2 枚、下書き用紙 2 枚である。
- 指示があつてから確認し、解答用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
 - 4 問題紙は、持ち帰ること。



《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文 問題

平成29年3月に公示された学習指導要領では、小学校・中学校・特別支援学校いずれにおいても、よりよい社会を創るために、教育課程を、地域社会との連携や協働、身近な生活と国際社会との関連等の視点から構想すること、すなわち「社会に開かれた教育課程」が要請されている。

このような「社会に開かれた教育課程」が必要とされるようになった背景、その意義、課題を論じなさい。また、具体的な教科授業や教育活動を想定して、「社会に開かれた教育課程」の実現方法を提案しなさい。

以上のことに関して、1100～1300字で答えなさい。